

製品名: ミトフシン 2 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe86727**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から 12 ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:100-1:200
分子量	Calculated MW:86 kDa; Observed MW:80 kDa

抗原情報

遺伝子名	Mitofusin 2
別名	HSG; MARF; CMT2A; CPRP1; CMT2A2; HMSN6A; CMT2A2A; CMT2A2B
遺伝子 ID	9927
SwissProt ID	O95140
免疫原	ヒトミトフシン 2 の合成ペプチド

背景

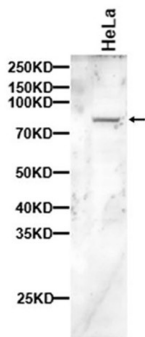
この遺伝子は、ミトコンドリア融合に関与し、ミトコンドリアネットワークの維持と機能に寄与するミトコンドリア膜タンパク質を

コードしています。このタンパク質は血管平滑筋細胞の増殖制御に関与しており、肥満の病態生理において役割を果たしている可能性があります。この遺伝子の変異は、シャルコー・マリー・トゥース病 2A2 型および遺伝性運動感覚ニューロパチー VI 型（いずれも末梢神経系疾患）を引き起こします。また、この遺伝子の欠陥は、早期発症の脳卒中とも関連しています。同じタンパク質をコードする 2 つの転写バリエーションが同定されています。[RefSeq 提供、2008 年 7 月]

研究分野

-

画像データ



ミトフシン 2 ウサギモノクローナル抗体を 1:2000 で使用して HeLa 細胞抽出物のウェスタンブロット分析を行いました。